

低粘度の空隙注入接着剤、浸透性プライマー

# ADOX 1392

## 技術資料

### 製品の種類

二液形の溶剤を含まない低粘度、常温硬化のエポキシ樹脂接着剤で、コンクリート構造物の幅が狭いひびわれや隙間の塗布浸透、木材への浸透補強を目的に作られた製品です。ADOX 1392は、二剤連続計量・混合ポンプによる施工に適した性状の製品です。プライマーとして使用した場合、ひびわれに浸透し被着体の補強と接着性が向上します。

### 特徴

- 低粘度液でひびわれの内部まで浸透する性能があります
- 硬化物は機械的強度が優れており微黄色で透明な製品です
- 夏季など高温環境や高湿度下での接着性が優れています
- 連続計量混合注入装置に適した性状をもった液体です

### 用途

コンクリート、煉瓦、石材、など構造物の幅が狭いひびわれの注入接着やグラウティング。コンクリートと鋼材の隙間の注入接着。乾燥した木材のひびわれ注入シール。コンクリートや木材の浸透性シール。コンクリートの保護塗装用プライマー。

### 製品の構成

ADOX 1392は、A剤—主剤、B剤—硬化剤の二成分で構成されています。A剤とB剤は体積比で2：1の割合で加え、よく混合した後ご使用ください。混合が不十分な場合は、硬化不良などで大幅な性能低下を起すことがあります。

### 製品の性状\*1

状態	二成分の低粘度液		
色相	A液： 薄い黄色	B液： 薄い黄褐色	混合液： 薄い黄褐色
比重	A液： 1.15 ± 0.1	B液： 1.01 ± 0.1	混合液： 1.10 ± 0.1
粘度 mPa·s, 20°C	A液： 510 ± 200	B液： 220 ± 100	混合液： 430 ± 200
混合比 (体積)	A液 : B液 = 2 : 1 [重量比 A液 : B液 = 2.32 : 1]		
使用温度範囲*2 °C	15 ~ 30		
最高使用温度 °C	35		
有効貯蔵期間	32°C以下、密閉容器で1年間		
荷姿	15, 27, 54リットル/セット (角缶入り)		

### 可使時間と温度の関係\*3

	20°C	30°C
可使時間： 分、100 g	44	20
薄層タックル時間 時間、0.2 mm	8	5
完全硬化時間 日	7	5

(品質改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります)

\*1 標準的な性状を示すもので規格値として保証するものではありません。

\*2 使用する樹脂の性状には温度の上限はありませんが、使用温度範囲を超えると可使時間が極端に短くなります。また硬化反応時の温度上昇による被着体に影響がでることがありますので、使用する前に十分施工方法をご検討ください。

\*3 可使時間、硬化時間は表示された条件での代表的な数値を示したもので、施工条件で異なる結果を示すことがあります。

## 硬化物の性状

引張り強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 7161	50 以上
引張り伸び率 (破断点)	%	JIS K 7161	2.5 以上
引張り弾性率	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 7161	1×10 <sup>3</sup> 以上
圧縮強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911	65 以上
曲げ強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 7171	60 以上

## 使用上の注意

ADOX1392は、主剤と硬化剤の体積比が2：1の割合になるように計量し、電動ミキサーで均一になるまで攪拌した後使用してください。主剤と硬化剤は色相が類似しており、色むらによる均一な混合状態の判定が難しいため、電動攪拌などにより均一になるまで十分混合してください。ひびわれの注入に、二液形の連続計量混合ポンプやハンドガンを使用する場合は、体積比が2：1の割合で送れるものでなければなりません。二液を混合した後手動式ポンプで注入する工法は、可使時間内に注入が終了する場合でなければ使用できません。

製品は指定された温度範囲内で使用してください。使用温度範囲外で施工する場合は、あらかじめ実施工の条件で試験し確認した後使用してください。施工温度の低いところでは、粘度が高くなるため作業性が悪くなり、浸透性能も低下し硬化の時間も長くなります。実施工の条件で試験を行い、最適な条件で使用することが重要です。

作業の際周囲に付着した余分な材料は、硬化する前に取り除いてください。硬化する前の樹脂は、エポキシシンナー、メチルエチルケトン等の溶剤で拭き取ってください。溶剤は揮発性があり可燃性ですから換気と、火気に十分注意してください。

## 取り扱い上の注意

この資料は製品には添付されておりません。取り扱いの注意、応急処置は、容器に貼り付けてあるラベルの説明をよく読んでください。含有するエポキシ樹脂は厚生労働省通達による変異原性が認められた化学物質です。吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれなどの炎症その他の健康を害する恐れがありますので作業の際は保護具を着用し十分注意して行ってください。硬化剤には毒物及び劇物取締法の劇物に該当する成分を含有しています。取扱いは法令に従い十分注意して行ってください。

取扱いは換気の良いところで行ってください。狭い室内や通気の不十分なところでは強制換気が必要です。皮膚を保護するため、ケロデックスなど保護クリームの使用をお勧めします。手や腕などに樹脂が付着するのを防止するためゴム手袋やネオプレン製手袋を着用してください。皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸と水で洗い流してください。眼に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗い、速やかに専門医の手当てを受けてください。作業終了後は石鹸と水でよく洗い、十分うがいをしてください。作業衣は洗濯した清潔なものを着用してください。

**製品の性質や取り扱いについて詳細な内容が必要な場合は、安全データシート（SDS）を参照してください。**

この資料は弊社の経験から最も信頼できると確信される資料に基づいて記載しておりますが、実際に得られる性能、効果等を保証するものではありません。また、ここで紹介する内容は、他社のいかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。

万一製品が不良であると認められた場合は、その製品のお取替え、または製品の返却により、購入代金をお返しいたしますがそれ以上の責はご容赦ください。



本 社 〒243-0018 神奈川県厚木市中町2-6-10

TEL 046(221)3388 FAX 046(224)0962

工 場 〒385-0883 茨城県つくば市みどりの東18-1

TEL 029(839)1005 FAX 029(836)3851